

# 千里山 コミセン だより

59号

村居正之さん

## 恩賜賞 日本芸術院賞 受賞

おめでと〜うございませす



千里山西にお住まいで、絵画研究会で当館をご利用いただいています。コミセンだよりのタイトルの背景画を描いていただいたご縁でお話を聞きました。



千里山コミュニティセンターに展示している作品《鳩小屋》と村居正之さん



《月照》2016年 190×190 受賞作品

受賞の連絡はどのようにして伝えられたのですか？

三月十一日に電話で伝えられました。そして、報道発表までは内密にと。十日のNHKニュース発表、翌日の新聞各紙に掲載されたからお祝いの電話がなりやみませんでした。

受賞されたお気持ちはいかがですか。

作家になつて五十年。夢にも思わなかつた名誉なことで、大変うれしいです。師事していた池田遙郵先生（昭和62年文化勲章受章）に言われた「作家は棺桶に足を突っ込むまでが勉強だ。」という言葉を胸に、これからも違った自分を表現して行きたいと思っています。

「違った自分」具体的に教えてください。

ギリシャの仕事を続けて来ましたがギリシャの風土は乾いた世界。一方で日本の風土は湿潤、湿つた世界です。湿度のある日本の風景を群青で表現していきたい。見る人に絵に描かれた物の空気感が伝わるような作品を目指したいです。

授賞式の日程は？

六月十五日 日本芸術院会館で天皇皇后両陛下をお迎えして行われその後、宮中でのお茶会に招待される予定です。

ちなみに、恩賜賞は菊の紋章が入った銀の花瓶だそうです。



大阪芸術大学の美術学科長として学生を指導されています。

お忙しいところ、時間をいただき、また、質問に丁寧にお答えくださってありがとうございます。今後、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。